

PRESS RELEASE

株式会社 アイ・エム・プレス
I. M. press, Inc
2012年9月25日



「【生活者に聞K!】プライベートにおけるソーシャルメディアの利用状況について」

**Facebook、Twitterユーザーの約4分の3が
企業のFacebookページ、アカウントをフォロー。**

詳細は月刊『アイ・エム・プレス』 Vol.197(2012年10月号)誌上で！

株式会社アイ・エム・プレス（東京都文京区）は、月刊『アイ・エム・プレス』の連載「生活者に聞K!」（調査主体：(株)アイ・エム・プレス／調査協力：株式会社ドウ・ハウス）において、プライベートにおけるソーシャルメディアの利用状況について調査しました。同調査結果のダイジェストをお届けします。

<調査の概要>

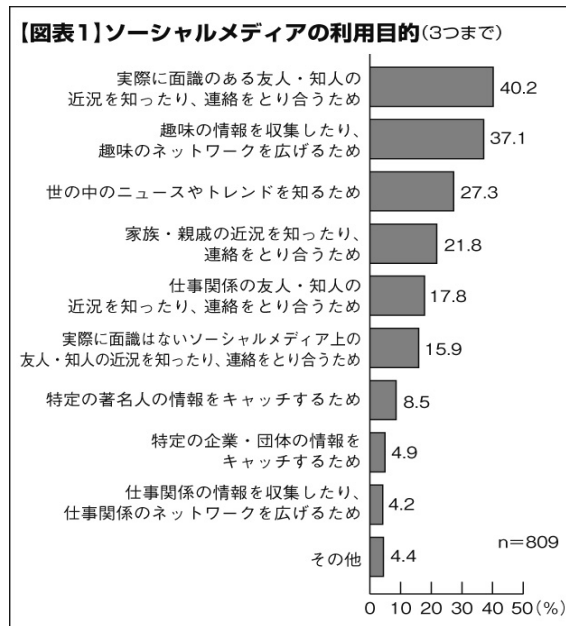
調査期間：2012年8月20日(月)～24日(金)
調査方法：(株)ドウ・ハウス myアンケート
調査対象：20～50代の男女

サンプル数：1,200
調査主体：(株)アイ・エム・プレス
調査協力：(株)ドウ・ハウス

<調査結果紹介>

●特定の企業情報をキャッチするためにソーシャルメディアを活用しているのは、4.9%

増え続けるソーシャルメディアの利用者に向けて、FacebookページやTwitterの公式アカウントを設けて情報を受発信する体制を整えている企業も多い。これに対して実際、どのぐらいの生活者が興味を示しているのだろうか。



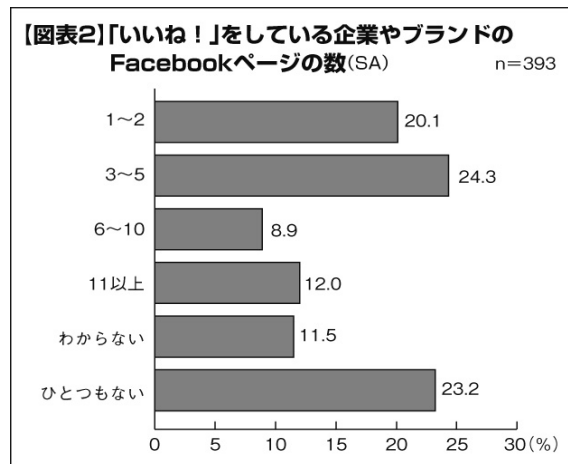
まず、いずれかのソーシャルメディアのアカウントを取得している、あるいは、会員登録している人に、ソーシャルメディアの利用目的を聞いたところ、「実際に面識のある友人・知人の近況を知ったり、連絡をとり合うため」が40.2%でトップ（図表1）。続いて「趣味の情報を収集したり、趣味のネットワ

ークを広げるため」(37.1%)、「世の中のニュースやトレンドを知るため」(27.3%)、「家族・親族の近況を知ったり、連絡をとり合うため」(21.8%)などとなり、「特定の企業・団体の情報をキャッチするため」に利用している人は4.9%と決して多いとは言えない。

●Facebookユーザーの4分の3以上が、なんらかの企業・ブランドの“ファン”に

回答者のうちFacebookのアカウントを取得している人は32.8%だった。これらのFacebookユーザーに、「いいね!」をしている企業やブランドのFacebookページがいくつあるかについて聞いたところ、「3~5」が24.3%、「1~2」が20.1%、「11以上」が12.0%、「6~10」が8.9%で、「いいね!」をしている企業やブランドはあるがその数がいくつかは「わからない」が11.5%、「ひとつもない」は23.2% (図表2)。Facebookユーザーのうち4分の3以上が、なんらかの企業・ブランドのFacebookページに「いいね!」をしているという結果になった。

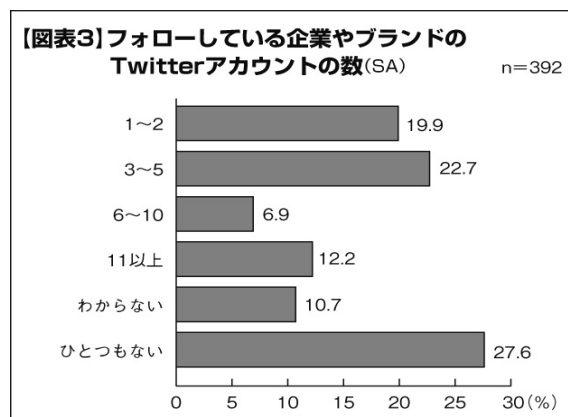
「いいね!」をした理由としては、「いいね!」をすると参加できるキャンペーンをやっていたから」が52.6%でトップ、以下、「その企業・ブランドのニュースや商品情報をいち早く知りたいから」が42.4%、「お得な情報やクーポンがほしいから」が35.4%などとなっていた。



●Twitterユーザーもほぼ同様の傾向に

回答者のうちTwitterのアカウントを取得している人は32.7%だった。これらのTwitterユーザーに、フォローしている企業やブランドのTwitterアカウントがいくつあるかについて聞いたところ、「3~5」が22.7%、「1~2」が19.9%、「11以上」が12.2%、「6~10」が6.9%、(フォローしている企業やブランドのアカウントはあるがその数がいくつかは)「わからない」が10.7%であり、「ひとつもない」は27.6% (図表3)。Facebookユーザーにおける、「いいね!」をしている企業・ブランドのFacebookページの数と、ほぼ変わらない結果となった。

企業・ブランドのアカウントをフォローしている理由としては、「その企業・ブランドのニュースや商品情報をいち早く知りたいから」が53.9%でトップ、以下、「フォローすると参加できるキャンペーンをやっていたから」が45.4%、「お得な情報やクーポンがほしいから」が39.4%などとなっていた。



調査結果の詳細は、2012年9月25日発行の月刊『アイ・エム・プレス』Vol.197（2012年10月号）誌上でご覧ください。

月刊『アイ・エム・プレス』Vol.197の詳細は、<http://www.im-press.jp/magazine/> から。

**さらに、「アイ・エム・プレス」Webサイトから
全設問の調査結果をお申し込みいただけます（無料）。**

<http://www.im-press.jp/magazine/1000s.html>

インターネットが企業と生活者、そして企業と企業をつなぐ時代。従来からの競合の概念は大きく変化し、顧客主導型経営の重要性が叫ばれています。月刊『アイ・エム・プレス』では、このような“変革の時代”に勝ち残るための顧客づくりのヒントを、年間定期購読システムによりお届けしております。

<株式会社アイ・エム・プレス>

代表取締役社長： 西村道子 / 設立： 1989年10月19日

業務内容： 出版、セミナー企画、調査、編集

〒113-0033 東京都文京区本郷2-14-14 ユニテビル6F

<本リリースに関する問い合わせ先>

(株)アイ・エム・プレス 編集部 / edit@im-press.jp までお気軽にお問い合わせください。

TEL : 03-3815-8991 / FAX : 03-3815-8957 / URL : <http://www.im-press.jp/>